



令和3年8月27日（金）

国土交通省 九州地方整備局

菊池川河川事務所

## 令和3年8月豪雨に伴う菊池川水系の状況について

○今回の出水では、菊池川河川事務所が所管する岳間雨量観測所において 1,000 mm (1,007 mm)を超過する降雨となりました。

○また、菊池川河川事務所が所管する9箇所の水位観測所のうち、はん濫危険水位を<sup>※1</sup>2箇所で3回超過し、避難判断水位を4箇所で延べ8回超過しました。(8月16日時点)  
※2

〈はん濫危険水位を超過した水位観測所〉

- ・岩崎水位観測所(繁根木川) :はん濫危険水位 1. 70mを2回超過
- ・城水 位 観 測 所 (岩 野 川) :はん濫危険水位 4. 60mを1回超過

〈避難判断水位を超過した水位観測所〉

- ・玉名水 位 観 測 所 (菊 池 川) :避難判断水位 5. 50mを1回超過
- ・岩崎水 位 観 測 所 (繁 根 木 川) :避難判断水位 1. 50mを3回超過
- ・城水 位 観 測 所 (岩 野 川) :避難判断水位 3. 60mを3回超過
- ・袋田水 位 観 測 所 (上 内 田 川) :避難判断水位 3. 20mを1回超過

〈参考〉 治水事業の効果 菊池川(緊急3ヶ年対策:竈門・菰田地区)  
岩野川(R1・2年度の改修)

※1 はん濫危険水位... 『洪水により相当の家屋浸水等の被害が生じる恐れがある』 水位

※2 避難判断水位... 『洪水による災害の発生を特に警戒すべき』 水位

問い合わせ先 : 九州地方整備局 菊池川河川事務所 技術副所長 大野 淳一  
調査課長 南 知浩

TEL 0968-44-2171 FAX 0968-44-8061

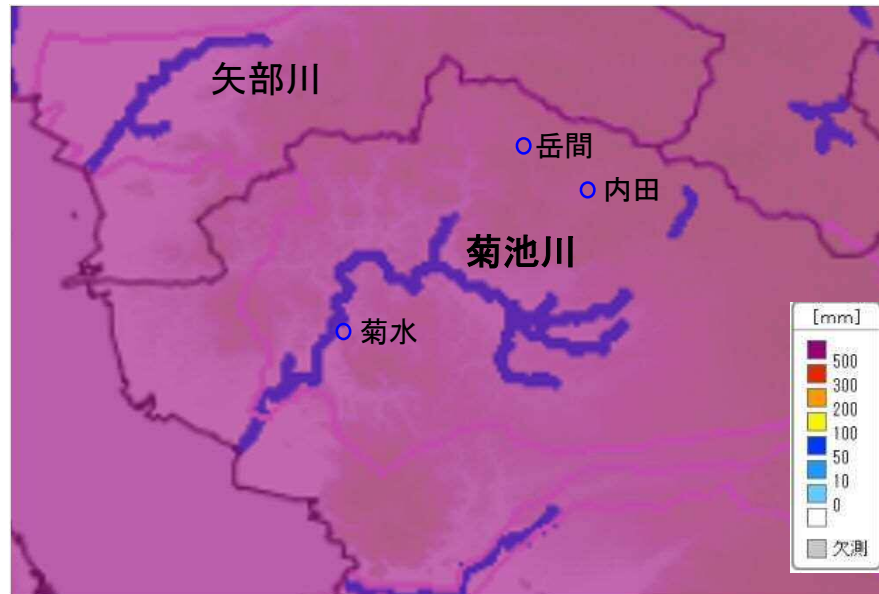
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

# 1. 8月11～18日出水概要（菊池川水系）

令和3年8月11日～18日にかけての梅雨前線により、記録的豪雨を観測

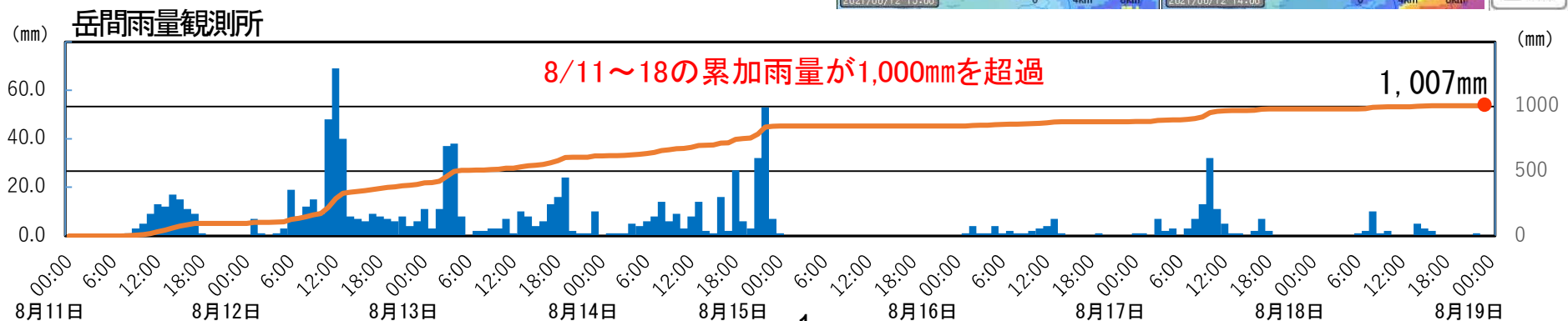
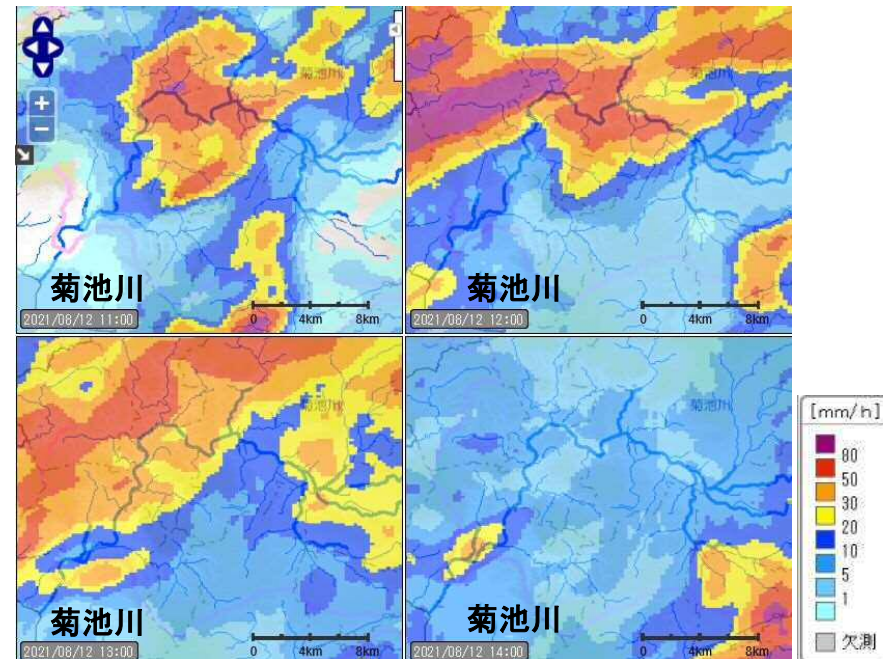
■降水量	観測所	24時間雨量	累加雨量
■	菊水雨量観測所（菊池川）	286mm	816mm
■	岳間雨量観測所（岩野川）	397mm	1,007mm
■	内田雨量観測所（上内田川）	323mm	927mm

## ■累加雨量(8月11～18日)

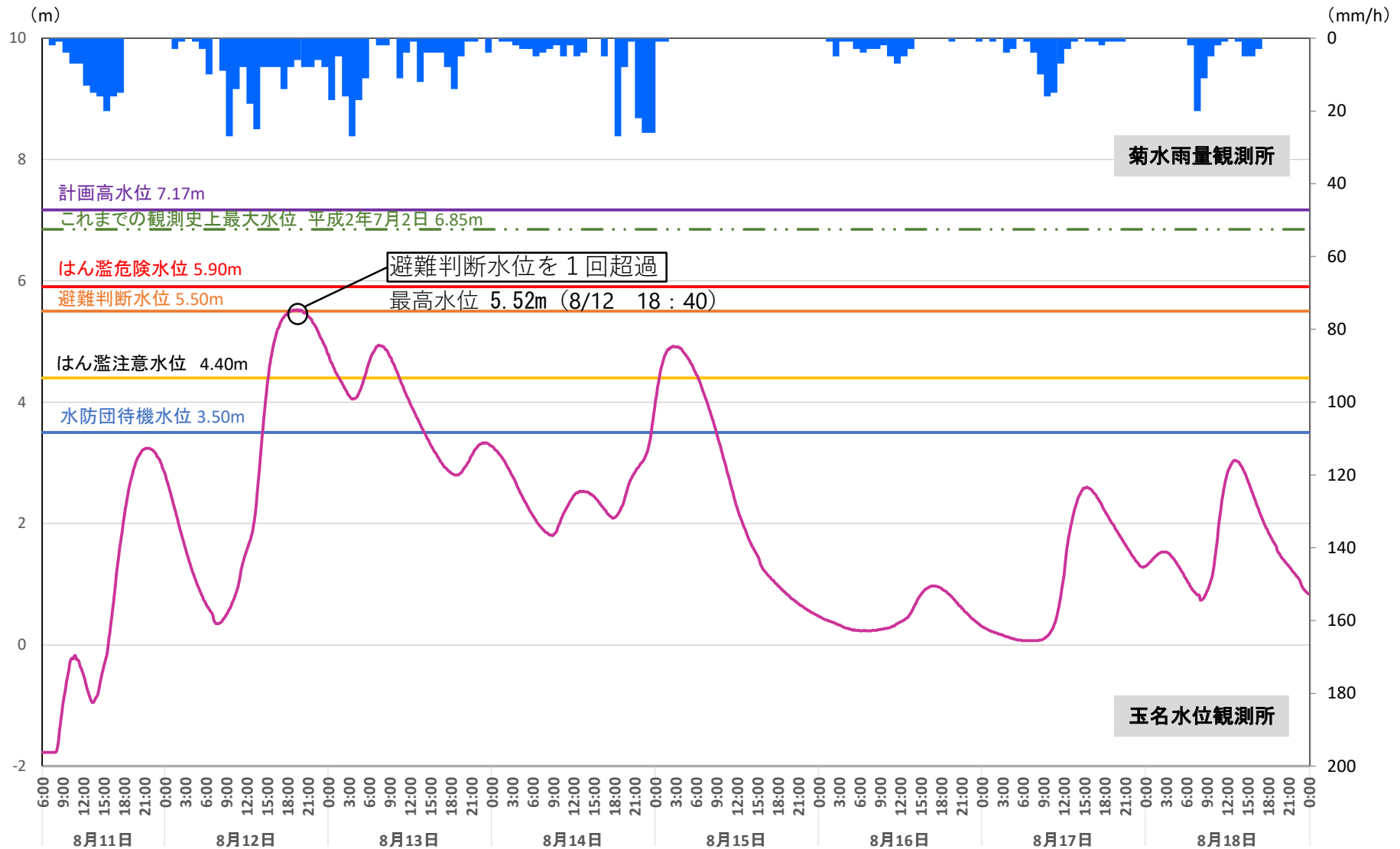


菊池川流域では累加雨量500mmを超過。

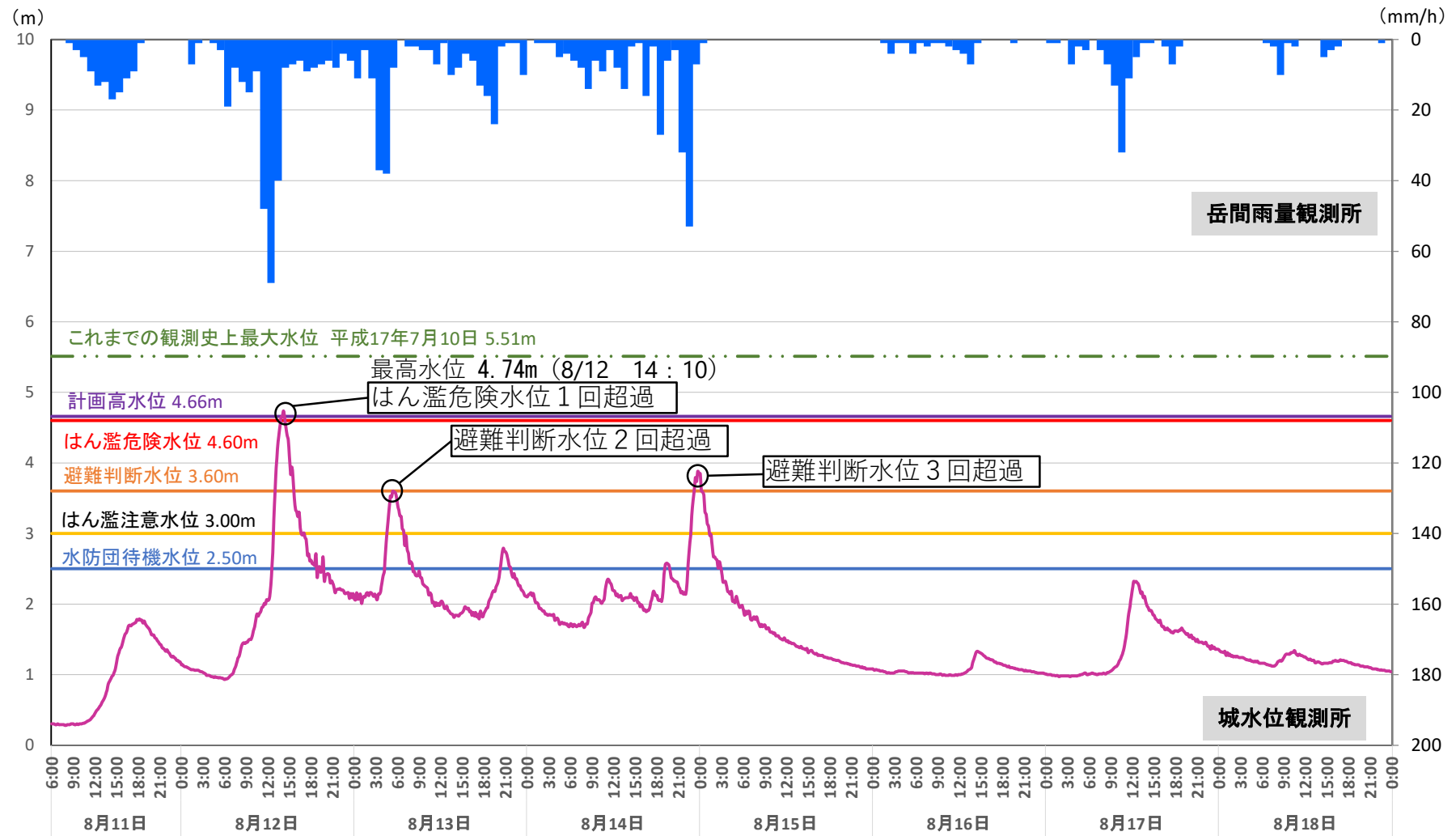
## ■雨量履歴



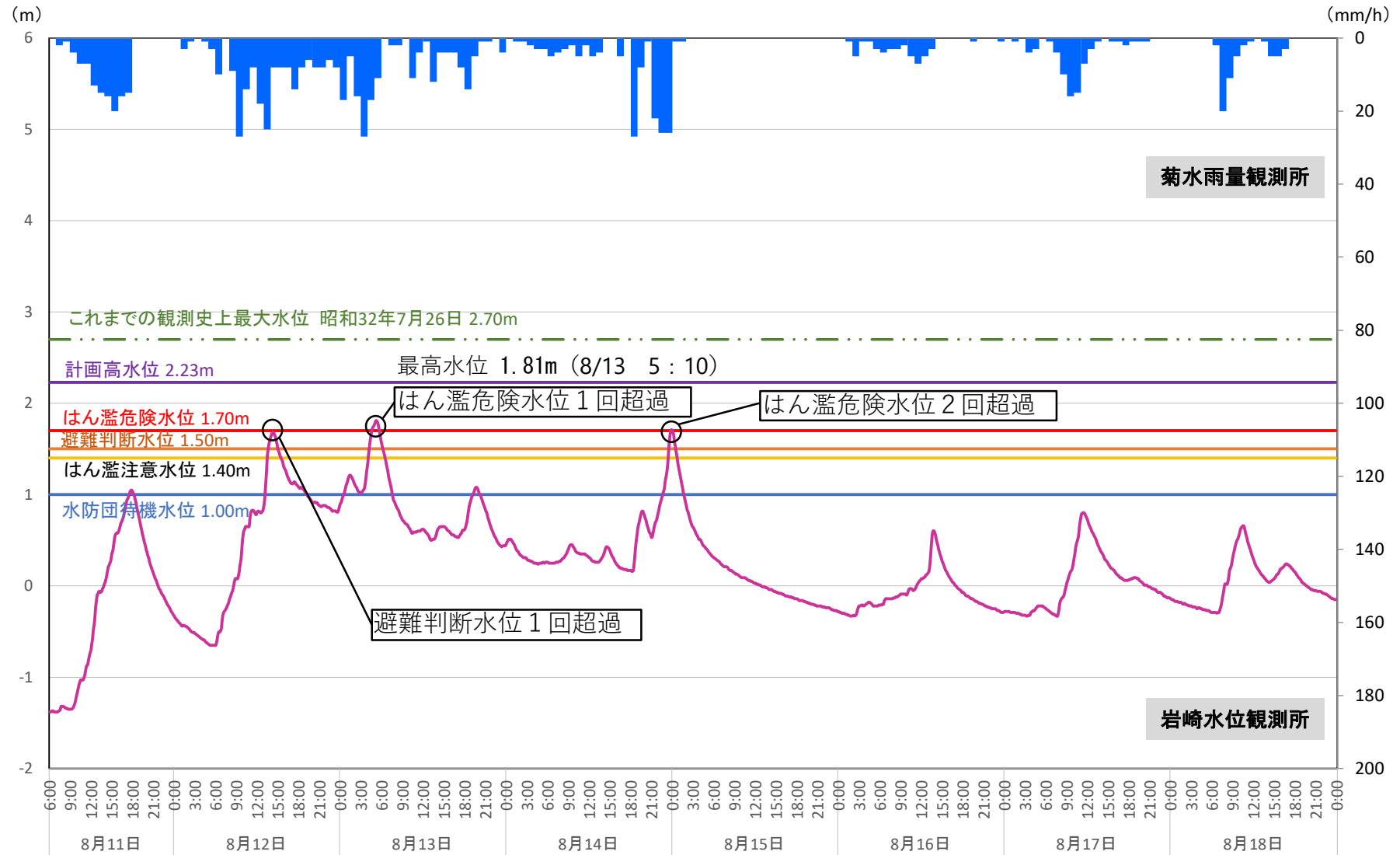
# 1. 水位の状況（玉名）



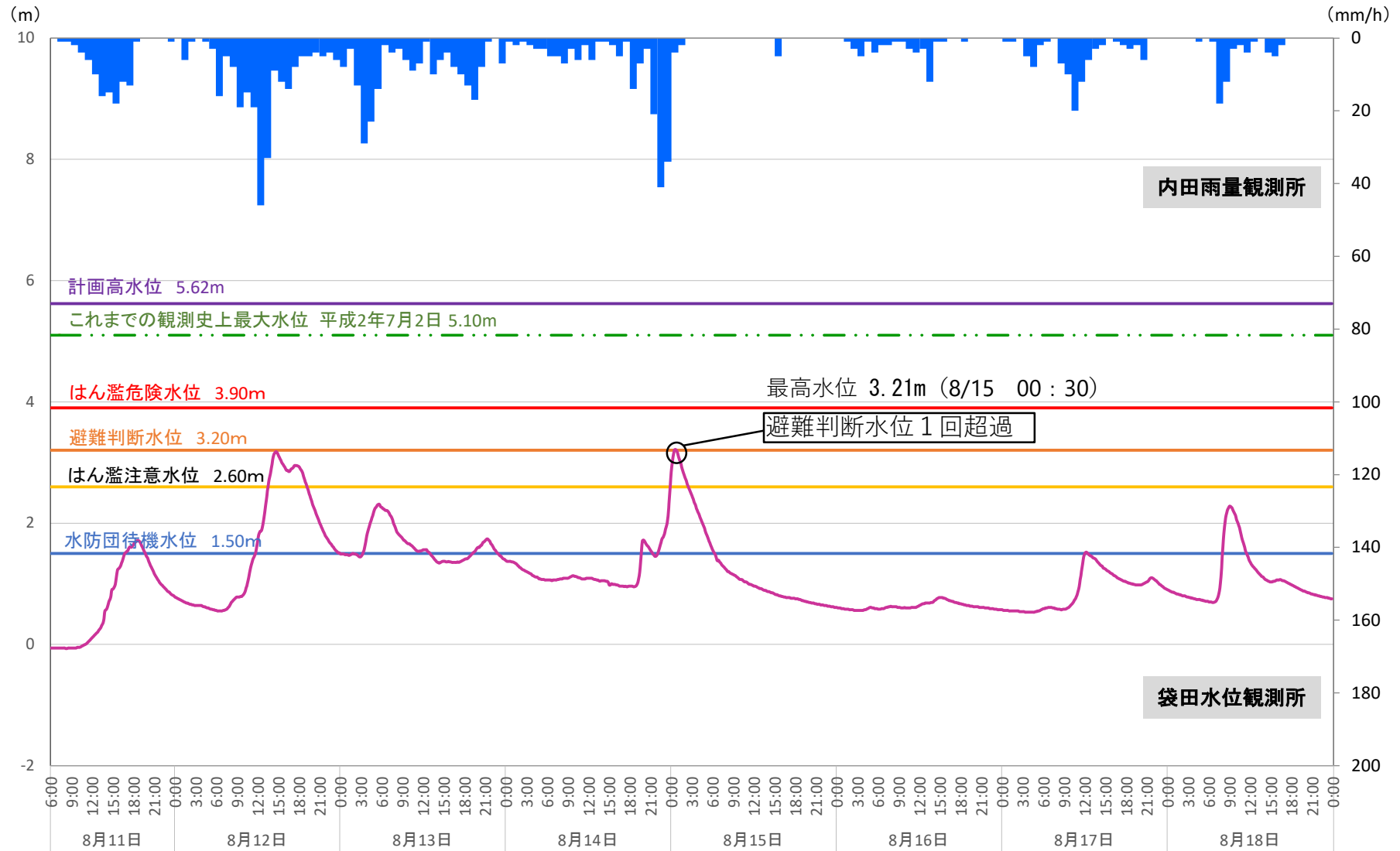
# 1. 水位の状況 (城)



# 1. 水位の状況 (岩崎)

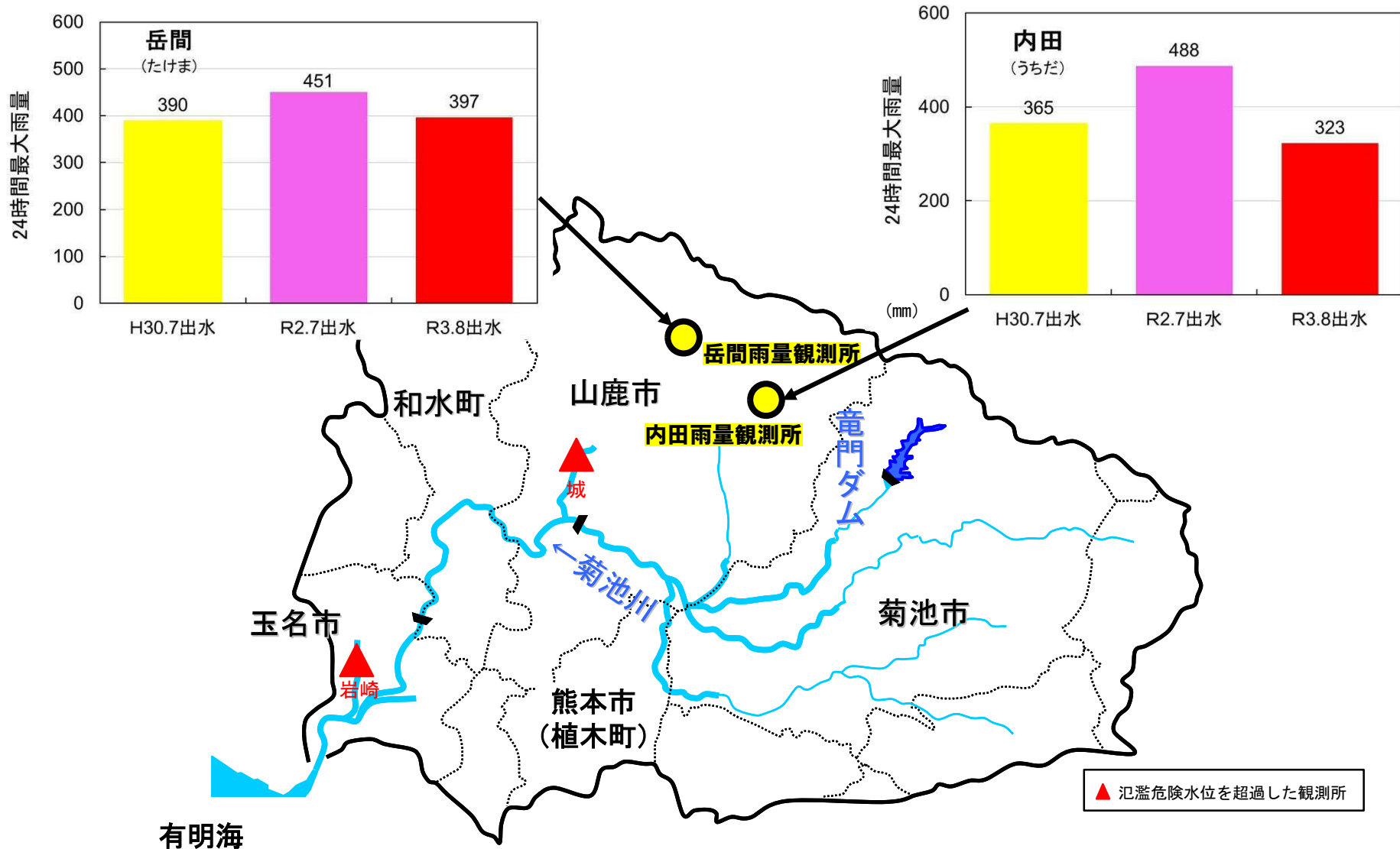


# 1. 水位の状況（袋田）



## 2. 雨量の状況（菊池川流域）

菊池川流域では、内田（うちだ）、岳間（たけま）雨量観測所において、24時間雨量が3年連続で300mmを超過しました。

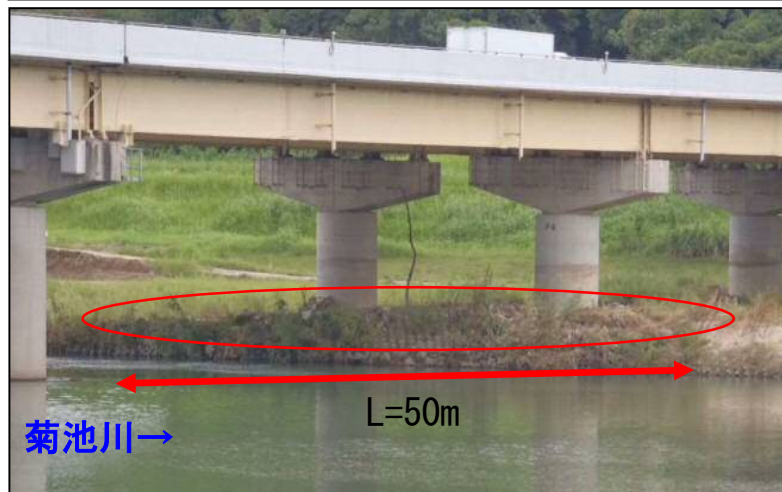


本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

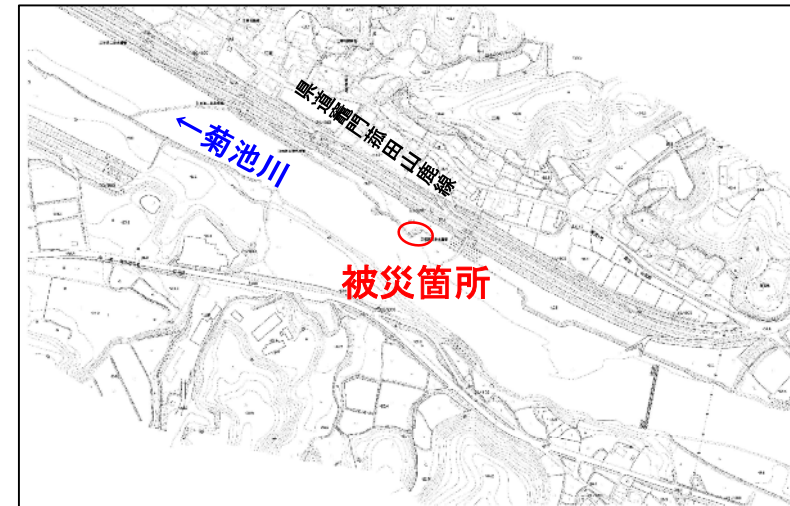
### 3. 主な被災箇所

○今回の出水による主な被災箇所は以下のとおりです。

- ・ 菊池川左岸 17k600 (和水町前原地先)  
被災延長 L = 50m



- ・ 菊池川右岸 21k200 (和水町江栗地先)  
被災延長 L = 20m

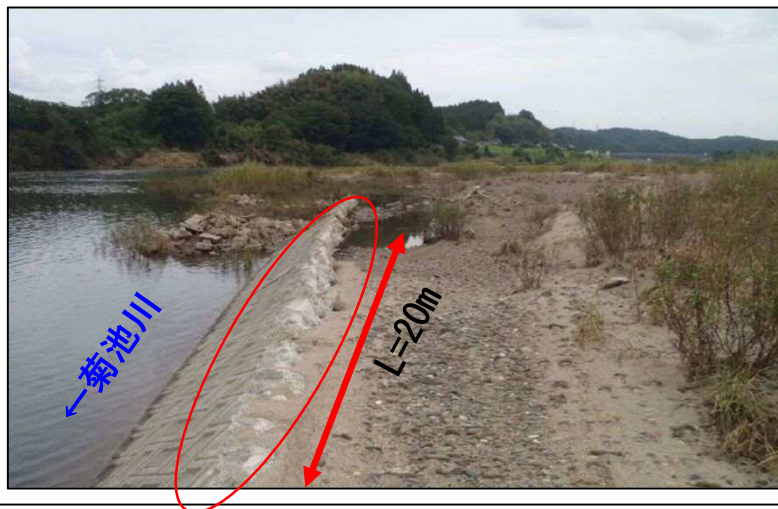




### 3. 主な被災箇所

○今回の出水による主な被災箇所は以下のとおりです。

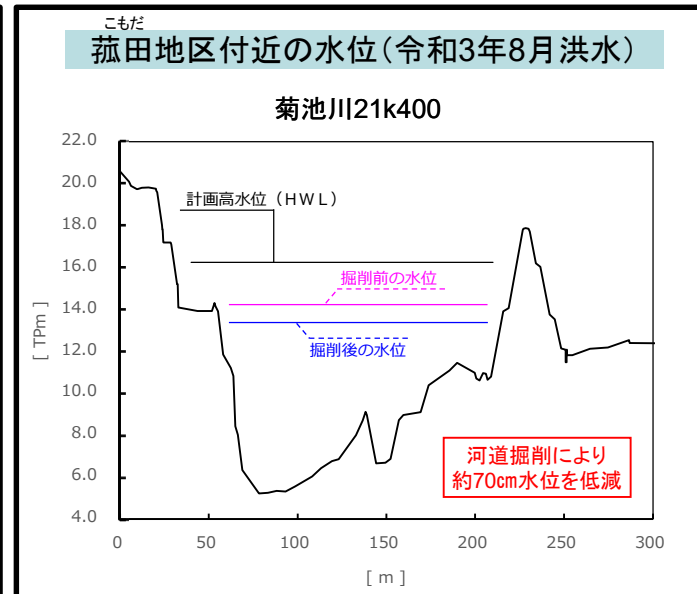
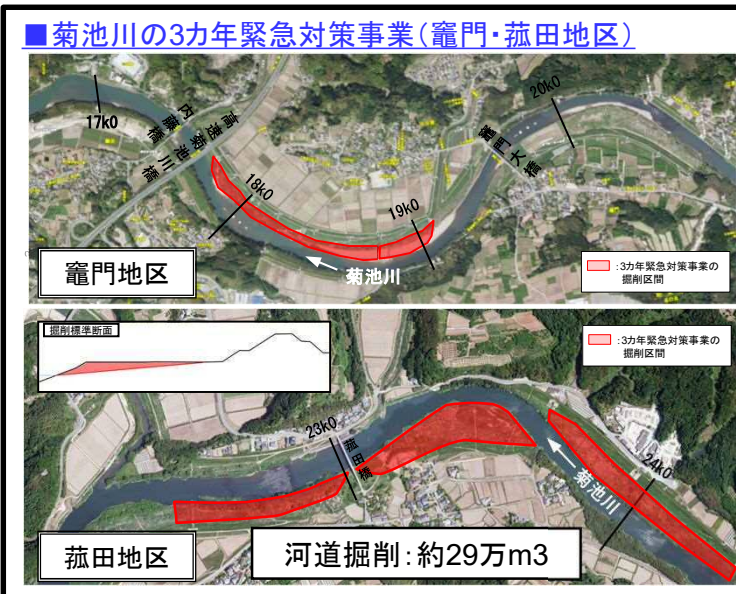
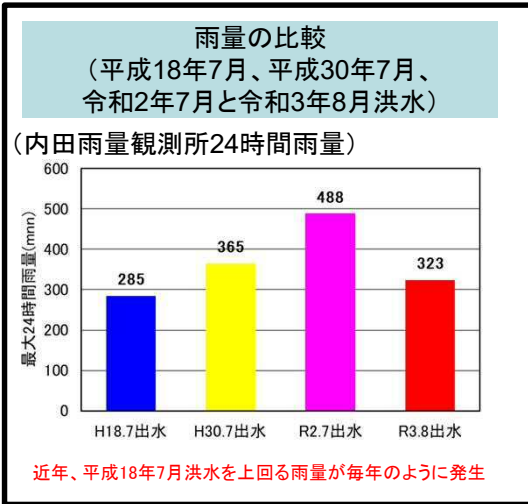
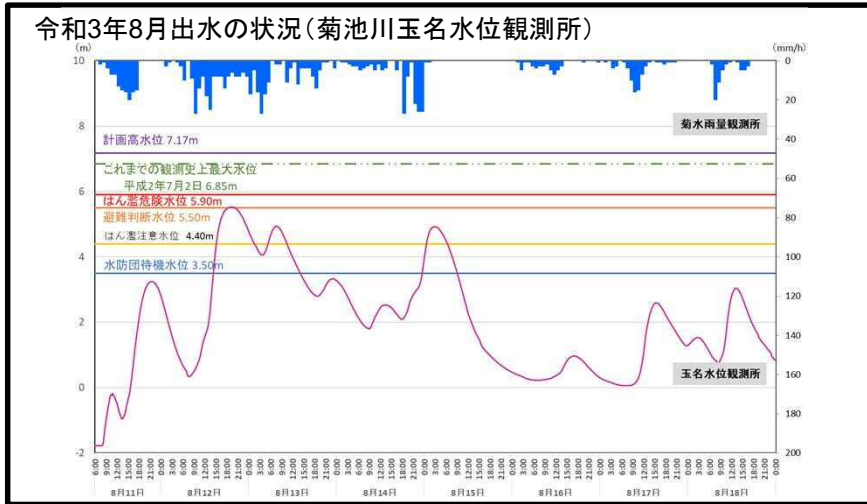
- ・ 菊池川左岸 22k200 (和水町下津原地先)  
被災延長 L = 20m



# 緊急3ヶ年対策により、菊池川きくちの水位を低減

【速報版】

- 令和3年8月洪水では、菊池川（玉名地点）及び支川において氾濫危険水位を超過する水位を記録した。
- 緊急3ヶ年対策にて実施した河道掘削等により、菰田地区付近（菊池川21k400）で約70cmの水位低減効果（速報値）を発揮し、危険な状態を回避することができた。



# 令和1, 2年度の改修により、<sup>きくち</sup>菊池川水系<sup>いわの</sup>岩野川の水位を低減 **【速報版】**

- 令和3年8月洪水では、菊池川（玉名地点）及び支川において氾濫危険水位を超過する水位を記録した。
- 令和1、2年度に実施した河道掘削等により、岩野川3k200付近（城水位観測所）で約50cmの水位低減効果（速報値）を発揮し、危険な状態を回避することができた。

